別紙１

【別紙様式】特定事業者支援事業に関する公表様式

仙北市は、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援として、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、以下の事業を実施します。

事業名	仙北市病院事業会計繰出金（病院事業物価高騰対策支援事業）		
総事業費 （千円）	14,000千円	交付金関連事業費 （交付対象経費） （千円）	13,770千円
事業概要	①目的 重油価格の高騰により運営経費が増加している仙北市病院事業における２つの市立病院に対して支援を行い、安定的な病院運営の実現による医療提供体制を確保すること。 ②交付金を充当する経費・算定根拠 補助金：燃料費高騰分　２病院　14,000千円 ③交付対象 １）交付対象者 仙北市病院事業において運営する市立田沢湖病院及び市立角館総合病院。 ２）交付対象者の選定理由・選定方法 地域医療の中核として当該２病院のみが仙北市内において入院機能を有する施設であること。また重油は主に空調や給湯等に係るボイラーの稼働に必要不可欠なものであり、診療行為や衛生管理等に極めて重大な影響を及ぼすことから、かかる支援の効果は相当に大きいものと判断したことによる。 ④期待される効果 本支援を通じて、医療提供体制の安定的確保につなげることで、地域住民の命と健康を守り安心安全な生活環境が維持されることになる。		
物価高の克服（経済対策）との関係	市立２病院では、重油価格の高騰により令和８年度の運営コストが当初の想定に比べて大幅に増加する見込みとなっているが、人口減少の影響による患者数の減少に伴う収益減にあって、大変厳しい運営を強いられている。令和８年度診療報酬改定により一定の対策がとられているものの、本市病院事業においては抜本的な改善にまで至らない状況であるため、物価高騰対応重点支援地方臨時交付金の活用により支援することが妥当である。		